人と医療の研究室 MIN-IREN

MOYA研

Multidiciplinary Observation may Yield an Answer.

第3回 事例テーマ

「依存症患者の社会的孤立に医療者は どのように向き合えるか」

— 入退院を繰り返すアルコール依存症患者のI例 —

私たちははどんな時に「もやっと」するのか?

医療者 ⇔ 患者・患者家族

臨床現場 ⇔ 学生

医療職 ⇔ 介護・福祉職

「もやっと」と「靄っと」を出し合って

多職種の「もやもや」を多職種で考える。

社会的脆弱性

困難事例

多職種事例検討会

事例募集中

申込みはコチラから⇒



問合せ:京都民医連医学生センター

(東桜町21-11 THE HOME1階 府立文化芸術会館下ル約20M)

連絡先:075-323-7961

igakusei@kyoto-min-iren.org



第3回 2024/10/22 Tue. 19:00~

場所:京都民医連医学生センター ※ZOOM併用

TIME TABLE

19:00 趣旨説明

19:15 事例提示

19:30 ディスカッション

20:00 まとめ

次回以降に向けて 20:15

20:30 終了

₩₹ 軽食あり